



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 昭 和 真 空
代表者の役職名 代表取締役社長 小俣 邦正
コード番号 6 3 8 4
問い合わせ先 取締役管理本部長 田中 彰一
電 話 番 号 042-764-0385

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値と実績値の差異、 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成27年8月6日に公表しました平成28年3月期第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の業績予想数値と実績値の差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年8月6日に公表した通期業績予想及び平成27年5月12日に公表した配当予想を修正いたしましたので併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値との差異について

平成28年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値との差異（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,908	281	280	274	44.59
今 回 実 績 (B)	4,976	599	579	565	91.85
増減額 (B-A)	67	317	298	291	
増減率 (%)	1.4	112.7	106.6	106.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績	3,581	93	68	68	11.05

差異の理由

売上に関しては、当初想定に対し売上時期の入り繰りがあったことにより、前回予想比67百万円増加し、49億76百万円となりました。

利益面では、好調な受注を背景として、生産量が増加したことや客先からの納期前倒し要請などにより工場の稼働率が大幅に向上したことによる原価低減効果がありました。また、同型機種を複数台受注する案件がまとまったことによる量産効果もあり、利益率が大幅に改善したことにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益は増益となりました。

その結果、営業利益は前回予想比3億17百万円増の5億99百万円、経常利益は同2億98百万円増の5億79百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同2億91百万円増の5億65百万円となりました。

2. 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,567	482	469	438	71.26
今回修正予想 (B)	10,000	1,030	1,000	970	157.50
増減額 (B-A)	432	547	530	531	
増減率 (%)	4.5	113.6	112.8	121.0	
(ご参考) 前期実績	7,820	507	587	545	88.54

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、今後の景気動向等不透明ではありますが、第2四半期累計期間の業績進捗等を踏まえ、見通しを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

売上に関しては、上期実績及び現在の受注状況等を勘案し、前回予想比4億32百万円増加し、100億円を予想しております。

損益につきましても、上期の実績に加え、堅調な受注に支えられ下期も引き続き利益率の改善が見込まれるため、営業利益は前回予想比5億47百万円増の10億30百万円、経常利益は同5億30百万円増の10億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同5億31百万円増の9億70百万円となる見込みであります。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (平成27年5月12日発表)	—	0.00	—	10.00	10.00
今回修正予想	—	—	—	40.00	40.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	0.00	—	20.00	20.00

修正の理由

当社は、業績の伸長度に応じた安定的な経営基盤の確保及び財務体質の健全性維持を勘案しつつ、安定した利益還元を継続的に実施していくことを基本方針としております。

以上の基本方針を踏まえ、平成28年3月期の期末配当予想につきましては、当第2四半期までの業績ならびに直近の受注状況等を勘案し、前回予想の10円から30円増配の1株当たり40円に修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上